

○東海大学学位規程

(制定 昭和38年4月1日)

改訂	昭和40年4月1日	昭和41年4月1日
	昭和42年4月1日	昭和46年4月1日
	昭和50年4月1日	昭和51年4月1日
	昭和55年4月1日	昭和63年1月1日
	1989年1月8日	1991年9月1日
	1993年4月1日	1994年4月1日
	1997年4月1日	2000年4月1日
	2001年4月1日	2004年4月1日
	2005年4月1日	2007年4月1日
	2008年4月1日	2010年4月1日
	2012年4月1日	2013年4月1日
	2015年4月1日	2017年4月1日
	2018年10月1日	2022年4月1日
	2023年4月1日	

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、学位規則（昭和28年文部省令第9号）第13条の規定に基づき東海大学（以下「本学」という。）において授与する学位、論文審査の方法、試験及び学力の確認の方法等に関し、必要な事項について定めるものとする。

(学位の種類)

第2条 本学において授与する学位の種類は、東海大学学則第25条及び東海大学大学院学則第23条に定めるものとする。

第3条 学士の学位は、本学学部学科を卒業した者に授与する。

(修士の学位授与の要件)

第4条 修士の学位は、本学大学院学則第19条の規定により、修士課程又は博士課程前期を修了した者に授与する。

(博士の学位授与の要件)

第5条 博士の学位は、本学大学院学則第20条、第20条の2の規定により、博士課程又は博士課程後期を修了した者に授与する。

2 前項に定めるもののほか、博士の学位を申請した者については、本学大学院の行う博士論文の審査に合格し、かつ、本学大学院の博士課程を修了した者と同等以上の学力を有することを確認された者に博士の学位を授与する。

第3章 学位の申請及び審査

(学位の申請)

第6条 第5条第1項の規定により、博士の学位を申請する者は、学位申請書、履歴書、論文目録、論文の内容の要旨、確認書を添え、学位の種類を指定して、学位申請論文を

研究科長に提出しなければならない。

- 2 第5条第2項の規定により、博士の学位を申請する者は、前項の各書類に論文審査料を添え、学位の種類を指定して、学位申請論文を研究科長に提出しなければならない。
- 3 審査のために必要なときは、学位申請論文の訳文、模型又は標本などの材料を提出させることができる。なお、参考として他の論文を添付することができる。

(学位申請論文の受理と審査委員の指名)

第7条 学位申請論文の受理は、研究科教授会の議を経て決定する。審査委員は研究科教授会の議を経て研究科長が指名する。受理した学位申請論文と指名した審査委員は、研究科長が学長に報告する。

- 2 いったん受理した学位申請論文及び論文審査料は返還しない。

第8条 削除

2 削除

(審査委員会)

第9条 第7条により指名された委員は、審査委員会を構成し、主査を選出する。

- 2 審査委員会は、学位申請論文に関連のある科目の担当教員2名以上を含む、5名以上で構成しなければならない。
- 3 学位申請論文の審査にあたって審査委員会が必要と認めるときは、研究科長は他の大学院又は研究所等の教員等を前項の委員の中に含めることができる。

第10条 審査委員会は、第5条第1項に定める学位申請者に対しては学位申請論文の審査及び最終試験、同条第2項に定める学位申請者に対しては学位申請論文の審査及び学力の確認を行う。

- 2 最終試験は学位申請論文を中心として、これに関連する学科目について行う。
- 3 学力の確認は、口頭試問及び筆答試問により、本学大学院の博士課程を修了した者と同等以上の学力を有することを確認するために行う。ただし、筆答試問の実施については審査委員会で協議の上免除することができる。

また、外国語については1種類を課する。ただし、審査委員会が必要と認める場合は、さらに1種類を課することができる。

- 4 審査委員会は、前項本文の規定にかかわらず、学位の授与を申請する者の経歴及び提出された学位申請論文以外の業績を審査して、学力確認の全部又は一部に研究科教授会の承認を得て代えることができる。

第11条 受理した学位申請論文に対する審査は、研究科教授会で審査委員が承認された日から、可及的速やかにその論文の審査、試験又は学力の確認を開始し、最大限1年以内に終了しなければならない。ただし、特別の事由があるときには、研究科教授会の議を経て、その期間を1年以内に限り延長することができる。

第12条 審査委員会は、学位申請論文の審査、試験又は学力の確認を終了したときは、直ちに学位申請書、履歴書、論文目録、論文の内容の要旨、確認書、学位申請論文、審査の結果の要旨、試験の結果の要旨又は学力の確認の結果の要旨に、学位を授与できるか否かの意見を添え、研究科教授会で報告しなければならない。

- 2 審査委員会は、学位申請論文の審査の結果、その内容が著しく不良であると認めるときは、試験又は学力の確認を行わないことができる。この場合には、審査委員会は、前

項の規定にかかわらず、試験の結果の要旨又は学力の確認の結果の要旨を添付することを要しない。

(学位授与の審議)

第13条 研究科教授会は、前条の報告に基づいて学位を授与すべきか否かを審議する。

2 前項の審議には、研究科教授会構成員の3分の2以上の参加を必要とする。

3 審議の結果、学位を授与できる者と判定するためには、学位の授与を可または否とする意見のうち3分の2以上の学位の授与を可とする意見を必要とする。

第14条 前条の審議を終了したとき、研究科長は、学位申請論文とともに、学位申請書、履歴書、論文目録、論文の内容の要旨、確認書、審査の結果の要旨、試験の結果の要旨又は学力の確認の結果の要旨を文書で学長に報告しなければならない。

(学位授与及び通知)

第15条 学長は、前条の報告に基づき、大学院運営委員会に研究科教授会の審議結果を付議する。

2 総長は、前項に定める大学院運営委員会の審議結果に基づき、学位を授与すべき者には、所定の学位記を授与し、学位を授与できない者には、その旨を通知する。

試験又は学力の確認を行わないことができる。この場合には、審査委員会は、前項の規定にかかわらず、試験の結果の要旨又は学力の確認の結果の要旨を添付することを要しない。

(論文の内容の要旨等の公表)

第16条 本学は、第5条第1項及び第2項の規定により博士の学位を授与したときは、学位を授与した日から3か月以内に、その論文の内容の要旨及び審査の結果の要旨をインターネットの利用により公表するものとする。

第17条 第5条第1項及び第2項の規定により博士の学位を授与された者は、当該博士の学位を授与された日から1年以内に、当該博士の学位の授与に係る論文の全文を公表するものとする。ただし、当該博士の学位を授与される前に既に公表したときは、この限りでない。

2 第1項の規定にかかわらず、博士の学位を授与された者は、やむを得ない事由がある場合には、大学院運営委員会の承認を受けて、当該博士の学位の授与に係る論文の全文に代えてその内容を要約したものを公表することができる。この場合において、本学は、その論文の全文を求めに応じて閲覧に供するものとする。なお、やむを得ない事由とは、次の各号に該当する場合とする。また、「やむを得ない事由」が無くなった場合には、当該博士の学位の授与に係る論文の全文を公表するものとする。

(1) 学位論文が立体形状による表現を含む場合

(2) 著作権保護、個人情報保護、守秘義務等の理由による場合

(3) 出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載の場合

(4) 特許の申請に関する場合

(5) その他、大学院運営委員長が認めた場合

3 博士の学位を授与された者が行う第1項及び第2項の規定による公表は、本学機関リポジトリの利用により行うものとする。

4 第1項、第2項及び第3項の規定により学位論文を公表するときには、「東海大学審査

学位論文」と明記しなければならない。

(学位授与の報告)

第18条 総長は、第5条第1項及び第2項の規定により博士の学位を授与したときは、学位を授与した日から3か月以内に学位授与報告書を文部科学大臣に提出する。

(学位の取消し)

第19条 本学において修士又は博士の学位を授与された者に次の各号の事実があったときは、当該研究科教授会の議を経て、学長は総長に報告し、総長は学位を取り消す。また、総長は、学位記を返納させ、かつその旨を公表するものとする。

(1) 不正な方法によって学位の授与を受けたことが判明したとき。

(2) 名誉を汚す行為があったとき。

2 研究科教授会において前項の議決を行うときは、構成員の3分の2以上が参加し、参加者の3分の2以上の賛成を必要とする。

(学位の名称)

第20条 学位記を授与された者は、学位の名称を用いるときには、授与された学位に(東海大学)と付記するものとする。

第5章 その他

(学位申請関係書類の様式)

第21条 学位記及び学位申請関係書類の様式は、別表Ⅰ(学位記:学部を卒業した場合)、別表Ⅱ(学位記:大学院の修士課程を修了した場合)、別表Ⅲ(学位記:大学院の博士課程を修了した場合)、別表Ⅳ(学位記:大学院の課程によらない場合)、別表Ⅴ(学位申請書:学位規程第6条第1項による者)、別表Ⅵ(学位申請書:学位規程第6条第2項による者)、別表Ⅶ(履歴書)、別表Ⅷ(論文目録)、別表Ⅸ(確認書:共著者)、別表Ⅹ(確認書:団体等)、別表ⅩⅠ(英文確認書:共著者)、別表ⅩⅡ(英文確認書:団体等)のとおりとする。ただし、別表Ⅰ～Ⅳに関しては、和文及び英文の併用とする。

(論文審査料)

第22条 論文審査料については、別表ⅩⅢのとおりとする。

(細則)

第23条 この規程に定めるもののほか、必要な細則は、各学部及び各研究科で別に定めるものとする。

付 則

この規程は、昭和38年4月1日から施行する。

付 則

1 この規程は、2010年4月1日から施行する。

2 2009年度以前に入学した学生については、卒業又は修了するまで旧学位規程(2008年4月1日改訂)を適用する。

3 2010年度より本学に転学した学生については、この規程を適用する。

付 則

1 この規程は、2012年4月1日から施行する。

2 2011年度以前に本専門職大学院組込み技術研究科入学生については、修了するまで旧学位規程(2010年4月1日改訂)を適用する。

付 則（2013 年 4 月 1 日）

- 1 この規程は、2013 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規程及び別表ⅥからⅩⅣは、2013 年 4 月 1 日以後に博士の学位を授与される者について適用する。

付 則（2017 年 4 月 1 日）

- 1 この規程は、2017 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規程及び別表ⅤからⅩⅢは、2017 年 4 月 1 日以後に博士の学位を授与される者について適用する。

付 則（2018 年 10 月 1 日）

- 1 この規程は、2018 年 10 月 1 日から施行する。
- 2 この規程及び別表ⅠからⅣは、2018 年 10 月 1 日以降に学部、修士及び博士の学位を授与される者について適用する。

付 則（2023 年 4 月 1 日）

この規程は、2023 年 4 月 1 日から施行する。

別表 I

東海大学の学部を卒業した場合

		第	号
<div>東海大学の ロゴマーク</div>			
学 位 記			
学部		学科	
氏 名			
東海大学において所定の課程を修め 本学を卒業したので 学士（ 学）の学位を授与する			
(西暦) 年 月 日			
東海大学学長 東海大学総長		印 印	<div>東海大学 の 印</div>

学部

No.

東海大学の
ロゴマーク

*By authority vested in the Chancellor
by President [Name of the president],*

Tokai University
has hereby conferred upon

[NAME]
the degree of
[Name of the degree]

*[Name of the Course],
[Name of the department],
[Name of the school]
with all privileges and obligations on
this [day] of [month], [year]*

署名
Chancellor

東海大学
の
印

別表Ⅱ

大学院の修士課程を修了した場合
・ 修士論文で修了した場合

		第	号
<div>東海大学の ロゴマーク</div>			
学 位 記			
研究科		専攻	
氏		名	
東海大学大学院修士課程において所定の単位を修得し 学位論文の審査及び最終試験に合格したので 修士（ 学）の学位を授与する			
（西暦） 年 月 日			
東海大学学長 東海大学総長		印 印	<div>東海大学 の 印</div>

大学院 Master
(修士論文で修了)

東海大学の
ロゴマーク

No.

*By authority vested in the Chancellor
by President [Name of the president],
in recognition of the satisfactory completion of the
specified credits, thesis and final examination,*

Tokai University
has hereby conferred upon

[NAME]
the degree of
[Name of the Master]

*[Name of the Course],
[Name of the Graduate School]
with all privileges and obligations on
this [day] of [month], [year].*

署名
Chancellor

東海大学
の
印

・ 修士論文に代わる研究成果で修了した場合

第 号

東海大学の
ロゴマーク

学 位 記

研究科 専攻

氏 名

東海大学大学院修士課程において所定の単位を
修得し特定の課題についての研究成果の審査及び
最終試験に合格したので
修士（ 学）の学位を授与する

（西暦） 年 月 日

東海大学学長
東海大学総長

印
印

東海大学
の
印

大学院 Master

(修士論文に代わる研究
成果で修了した場合)

No.

東海大学の
ロゴマーク

*By authority vested in the Chancellor
by President [Name of the president],
in recognition of the satisfactory completion of the
specified credits, research results and final examination,*

*TOKAI UNIVERSITY
has hereby conferred upon*

[NAME]
the degree of
[Name of the Master]

*[Name of the Course],
[Name of the Graduate School]
with all privileges and obligations on
this [day] of [month], [year].*

署名
Chancellor

東海大学
の
印

別表Ⅲ

大学院の博士課程を修了した場合
・ 総合理工学研究科， 生物科学研究科を修了した場合

		第	号
<div>東海大学の ロゴマーク</div>			
学 位 記			
研究科		専攻	
氏 名			
東海大学大学院の博士課程における研究 指導を受け所定の科目を履修し学位論文の 審査及び最終試験に合格したので 博士（ 学 ）の学位を授与する			
(西暦) 年 月 日			
東海大学学長 東海大学総長		印 印	<div>東海大学 の 印</div>

大学院 Doctor
(総合理工学研究科, 生物科学研究科を修了した場合)

東海大学の
ロゴマーク

No.

*By authority vested in the Chancellor
by President [Name of the president],
in recognition of the satisfactory completion of the
courses, research guidance, thesis and final examination,*

Tokai University
has hereby conferred upon

[NAME]
the degree of
[Name of the Doctor]

*[Name of the Course],
[Name of the Graduate School]
with all privileges and obligations on
this [day] of [month], [year].*

署名
Chancellor

東海大学
の
印

・ 総合理工学研究科，生物科学研究科以外の研究科を修了した場合

第 号

東海大学の
ロゴマーク

学 位 記

研究科 専攻

氏 名

東海大学大学院の博士課程において所定の単位を修得し
学位論文の審査及び最終試験に合格したので
博士（ 学）の学位を授与する

（西暦） 年 月 日

東海大学学長
東海大学総長

印
印

東海大学
の
印

大学院 Doctor

(総合理工学研究科, 生物科学研究科以外を修了した場合)

No.

東海大学の
ロゴマーク

*By authority vested in the Chancellor
by President [Name of the president],
in recognition of the satisfactory completion of the
specified credits, research guidance, thesis and final
examination,*

Tokai University
has hereby conferred upon

[NAME]
the degree of
[Name of the Doctor]

*[Name of the Course],
[Name of the Graduate School]
with all privileges and obligations on
this [day] of [month], [year].*

署名
Chancellor

東海大学
の
印

別表Ⅳ
大学院の課程によらない場合

		第	号
<div>東海大学の ロゴマーク</div>			
学 位 記			
研究科		専攻	
氏 名			
東海大学に学位論文を提出し所定の審査 及び試験に合格したので 博士（ 学 ）の学位を授与する			
(西暦) 年 月 日			
東海大学学長 東海大学総長		印 印	<div>東海大学 の 印</div>

大学院 Doctor
(大学院の課程によらない
場合)

東海大学の
ロゴマーク

No.

*By authority vested in the Chancellor
by President [Name of the president],
in recognition of the satisfactory completion of the
thesis and final examination,*

*TOKAI UNIVERSITY
has hereby conferred upon*

[NAME]
the degree of
[Name of the Doctor]

*[Name of the Course],
[Name of the Graduate School]
with all privileges and obligations on
this [day] of [month], [year].*

署名
Chancellor

東海大学
の
印

別表Ⅴ 学位規程第6条第1項による者（課程博士）

大学院の課程による場合（A4判縦長）

学 位 申 請 書

（西暦）年 月 日

〇〇研究科長 殿

研究科
専攻

ふりがな
氏 名

学位申請論文題目

「 」

東海大学学位規程第6条第1項の規定により、上記学位申請論文に履歴書、論文目録、論文の内容の要旨、（確認書）を添え、博士（学）の学位の授与を申請いたします。

なお、学位の授与が認められた場合、東海大学学位規程第16条及び第17条により、論文の内容の要旨と学位論文（全文又は要約）をインターネット上（東海大学の機関リポジトリ）で公表するにあたり、論文の内容の要旨と学位論文は、適正な著作権処理がなされていることを報告するとともに、以下について承諾いたします。

【論文の内容の要旨の登録・公表についての承諾内容】

1. 東海大学が、論文の内容の要旨を機関リポジトリへ登録すること。
2. 東海大学が、論文の内容の要旨を機関リポジトリへ登録する際に必要な、複製・ファイル変換を行うこと。
3. 東海大学が、機関リポジトリに登録された論文の内容の要旨を無償公表すること。

【学位論文の登録・公表に関する承諾内容】

1. 東海大学が、学位論文を機関リポジトリへ登録すること。
2. 東海大学が、学位論文を機関リポジトリへ登録する際に必要な、複製・ファイル変換を行うこと。
3. 東海大学が、機関リポジトリに登録された学位論文を無償公表すること。

注意：やむを得ない事由により学位論文の全文を公表できない場合には、別途、大学院運営委員長あてに文書を提出してください。

別表Ⅵ 学位規程第6条第2項による者(論文博士)

大学院の課程によらない場合(A4判縦長)

学 位 申 請 書

(西暦) 年 月 日

〇〇研究科長 殿

ふりがな
氏 名

学位申請論文題目

「 」

東海大学学位規程第6条第2項の規定により、上記学位申請論文に履歴書、論文目録、論文の内容の要旨、(確認書)及び論文審査料 円を添え、博士(学)の学位の授与を申請いたします。

なお、学位の授与が認められた場合、東海大学学位規程第16条及び第17条により、論文の内容の要旨と学位論文(全文又は要約)をインターネット上(東海大学の機関リポジトリ)で公表するにあたり、論文の内容の要旨と学位論文は、適正な著作権処理がなされていることを報告するとともに、以下について承諾いたします。

【論文の内容の要旨の登録・公表についての承諾内容】

1. 東海大学が、論文の内容の要旨を機関リポジトリへ登録すること。
2. 東海大学が、論文の内容の要旨を機関リポジトリへ登録する際に必要な、複製・ファイル変換を行うこと。
3. 東海大学が、機関リポジトリに登録された論文の内容の要旨を無償公表すること。

【学位論文の登録・公表に関する承諾内容】

1. 東海大学が、学位論文を機関リポジトリへ登録すること。
2. 東海大学が、学位論文を機関リポジトリへ登録する際に必要な、複製・ファイル変換を行うこと。
3. 東海大学が、機関リポジトリに登録された学位論文を無償公表すること。

注意：やむを得ない事由により学位論文の全文を公表できない場合には、別途、大学院運営委員長あてに文書を提出してください。

別表Ⅶ

(A 4 判縦長)

履歴書		
現住所		
電話番号		
ふりがな		
氏名		
(西暦) 年 月 日生		
学歴		
年	月	
年	月	
年	月	
職歴		
年	月	
年	月	
年	月	
研究歴		
年	月	
年	月	
年	月	

別表Ⅷ

論 文 目 録			
(A 4 判縦長)			
論文等一覧表			
1	論 文 等 の 種 類	学術論文・著書・その他 ()	
	論 文 等 の 題 目		
	掲 載 誌 名		
	発 行 年 ・ 巻 (Vol.) ・ 号 (No.) ・ 頁 (pp.) 等		
	著 者 等		
	Web サイト等で公表の場合	URL ・ DOI 等	
2	論 文 等 の 種 類	学術論文・著書・その他 ()	
	論 文 等 の 題 目		
	掲 載 誌 名		
	発 行 年 ・ 巻 (Vol.) ・ 号 (No.) ・ 頁 (pp.) 等		
	著 者 等		
	Web サイト等で公表の場合	URL ・ DOI 等	
3	論 文 等 の 種 類	学術論文・著書・その他 ()	
	論 文 等 の 題 目		
	掲 載 誌 名		
	発 行 年 ・ 巻 (Vol.) ・ 号 (No.) ・ 頁 (pp.) 等		
	著 者 等		
	Web サイト等で公表の場合	URL ・ DOI 等	
年 月 日			
学位申請者氏名			
(注)			
1 研究科が業績と認めるものを記入すること。			
2 発行年の降順に記入すること。			
3 学位申請論文に関係する論文は、論文等一覧表左端の数字を○で囲むこと。なお、当該の論文等に共著者があるときは、「著者等」欄に全著者氏名を著者氏名掲載順に記入し、別に確認書を提出すること。			
4 論文等の種類は該当するものを○で囲み、学術論文・著書以外の場合は、その他の括弧内に記入すること。			
5 論文等が学会・学術雑誌等の Web サイトにて公開されている場合は、当該 Web サイトの URL ・ DOI 等を記入すること。			

別表Ⅸ

(A 4 判縦長)

年 月 日

確 認 書

_____学研究科長 殿

このたびの学位申請にあたり、以下のとおり合意を得ました。

学位申請者氏名：

論 文 題 目

「 _____ 」

※1

学位申請者が東海大学博士（ _____ 学）の学位を申請するにあたり、下記について合意いたします。

記

1. 学位申請者が、上記論文を学位論文の一部又は全部として使用すること。
2. 学位の授与が認められた場合、学位申請者及び東海大学が、東海大学学位規程に従い学位論文をインターネット上（東海大学機関リポジトリ）で無償公表すること。
3. 学位の授与が認められた場合、学位申請者及び東海大学が、東海大学学位規程に従い学位論文をインターネット上（東海大学機関リポジトリ）で無償公表するために必要な、複製・ファイル変換を行うこと。

なお、上記論文については、学位申請者が主たる役割をつとめ、その主たる功績は同氏に帰せられるべきものであります。また、私が上記論文の全部あるいは一部を用いて学位の申請を行わないことを確約し、何時でも照会に応じます。

年 月 日

（共著者）

所属機関：

職 名：

氏 名：

自署

※1 論文題目には、掲載誌、発行年、巻、号、頁、URL、DOI 等を明記してください。

※2 共著者は、所定事項を記入の上、自署してください。

別表 X

(A 4 判縦長)

年 月 日

確 認 書

_____学研究科長 殿

このたびの学位申請にあたり、以下のとおり合意を得ました。

学位申請者氏名：

論 文 題 目

「 _____ 」

※ 1

私どもは、上記論文の著作権を承継いたしました。このたび上記学位申請者が、東海大学博士（ 学）の学位を申請するにあたり、下記について合意いたします。

記

1. 学位申請者が、上記論文を学位論文の一部又は全部として使用すること。
2. 学位の授与が認められた場合、学位申請者及び東海大学が、東海大学学位規程に従い学位論文をインターネット上（東海大学機関リポジトリ）で無償公表すること。
3. 学位の授与が認められた場合、学位申請者及び東海大学が、東海大学学位規程に従い学位論文をインターネット上（東海大学機関リポジトリ）で無償公表するために必要な、複製・ファイル変換を行うこと。

私どもは、これらのことについて何時でも貴職の照会に応ずる用意があります。

年 月 日

団体

等の名称：

職 名：

氏 名：

自署

- ※ 1 論文題目には、掲載誌、発行年、巻、号、頁、URL、DOI 等を明記してください。
- ※ 2 団体等の代表者は、所定事項を記入の上、自署してください。

別表 X I

(A 4 判縦長)

Date: _____

Notification

To the Dean of the Graduate School of _____:

I have received the following confirmation regarding my degree application.

Name of degree applicant: _____

Title of the Thesis:

“ _____ ”

※1 _____

I consent to the followings in regard to the degree applicant's application to a doctoral degree (in _____) at Tokai University.

1. The degree applicant uses the above-mentioned thesis as part or all of his/her doctoral thesis.
2. If it is decided that the degree applicant is granted a degree, the degree applicant and Tokai University will publish the degree thesis online (in the Tokai University institutional repository) for free in accordance with the rules governing degrees from Tokai University.
3. If it is decided that the degree applicant is granted a degree, the degree applicant and Tokai University will duplicate and convert the file as necessary to publish the degree thesis online (in the Tokai University institutional repository) for free in accordance with the rules governing degrees from Tokai University.

I also consent that the degree applicant took a predominant role in the above-mentioned research study and should be given primary credit for it. I pledge not to submit all or part of the above-mentioned thesis as a degree thesis. I am prepared to respond at any time to inquiries you may have regarding these matters.

Co-author's name: _____

Co-author's personal signature

※1 Under the "Title of the Thesis," the name, volume, number, date of issue, page of the publication, URL, and DOI that carries the thesis should be specified.

※2 The co-author must enter the required facts in the box above and should affix his/her personal sign the statement.

別表 X II

(A 4 判縦長)

Date: _____

Notification

To the Dean of the Graduate School of _____:

I have received the following confirmation regarding my degree application.

Name of degree applicant: _____

Title of the Thesis:

“ _____ ”

※1

We have succeeded the copyright of the above-mentioned thesis. We consent to the followings in regard to the degree applicant's application to a doctoral degree (in _____) at Tokai University.

1. The degree applicant uses the above-mentioned thesis as part or all of his/her doctoral thesis.
2. If it is decided that the degree applicant is granted a degree, the degree applicant and Tokai University will publish the degree thesis online (in the Tokai University institutional repository) for free in accordance with the rules governing degrees from Tokai University.
3. If it is decided that the degree applicant is granted a degree, the degree applicant and Tokai University will duplicate and convert the file as necessary to publish the degree thesis online (in the Tokai University institutional repository) for free in accordance with the rules governing degrees from Tokai University.

I am prepared to respond at any time to inquiries you may have regarding these matters.

Organization's name: _____

Position (title): _____

Name: _____

Personal signature

Date: _____

※1 Under the "Title of the Thesis," the name, volume, number, date of issue, page of the publication, URL, and DOI that carries the thesis should be specified.

※2 The representative of the organization must enter the required facts in the box above and should affix his/her personal sign the statement.

別表ⅩⅢ

項 目	金 額
博 士 論 文 審 査 料	100,000 円